

事業番号	06 03 03	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	化学物質対策事業費			担当課	部局	環境部	
					課・室	水大気環境課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	3-2	豊かな自然環境の保全	実施期間	S49 ~		
		1	水・大気環境の保全				

1 事業の概要

目指す姿	人の健康や生態系に影響を及ぼす恐れのある化学物質について、環境調査や監視指導を実施するとともに、事業者の自主管理を促進して化学物質の排出抑制を図り、県民の健康被害の未然防止とともに、生活環境の保全を確保する。					
現状(予算編成時)	平成26年度ダイオキシン類については、測定を実施した一般環境(大気4地点、土壌2地点、水質5地点、底質3地点)及び発生源周辺(大気10地点、土壌1地点)の全ての地点で環境基準を達成した。また、廃棄物焼却炉8施設についてダイオキシン類の行政検査を実施し、全ての施設で排出基準を満たしていた。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 ダイオキシン類対策特別措置法、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	・一般環境及び発生源周辺について調査を実施し、ダイオキシン類の環境基準を100%達成する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
	ダイオキシン類対策事業	直接委託	一般環境、排出源周辺及び産業廃棄物焼却炉の排出ガスのダイオキシン類調査(委託先:環境総合研究機構(株)、(株)静環検査センター)	6,246	5,409	6,246
	化学物質環境実態調査事業	直接	・PRTR制度の周知と届出の促進(届出件数:1,161件) ・国の委託を受けての環境実態調査	2,993	179	3,012
			合計	9,239	5,588	9,258

事業 コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	9,096	9,241	9,239	9,258
	補正予算	-100	0	-2,778	
	合計(A)	8,996	9,241	6,461	9,258
	一般財源	6,039	6,246	6,246	6,246
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	2,957	2,995	215	3,012
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	8,658	9,107	5,588	
概算人件費	職員数(人)	3.50	3.50	3.50	3.50
	概算人件費(C)	28,903	28,903	28,966	28,966
	概算事業費(B(A)+C)	37,561	38,010	34,554	28,966

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
ダイオキシン類環境基準達成率	100%	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	・ダイオキシン類の発生源への監視指導の徹底により排出抑制を図った結果、全ての調査地点において環境基準を達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・平成12年及び15年に環境基準を超過した地域(松本市)があり、引き続き、ダイオキシン類の環境濃度や排ガス濃度の状況把握に努めるとともに、施設に対する監視指導を徹底し、ダイオキシン類による県民への健康被害防止を図る。
--------------------	---